

平成23年10月14日（金）

北海道育樹祭でミニ森林教室を開催

10月14日（金）、北海道森林管理局と北海道が主催して、十勝西部森林管理署管内の音更町と芽室町にまたがる国有林、国見山自然観察教育林において、一般参加者、来賓及び帯広市内にある柏小学校5・6年生の児童と先生など200名以上が参加して「国際森林年記念 美しい森林づくり 森林のつどい2011 育樹祭」が行われました。

当センターは、柏小学校の児童を対象に保育間伐、除伐、枝打ち等の「森林づくり作業」の指導と、作業終了後のミニ森林教室を行いました。

森林づくり作業では、初めて使うノコギリに戸惑いながらも、10cmほどのトドマツを切る間伐作業や、平成2年に柏小学校70周年記念植樹を行ったアカエゾマツの成長を邪魔している木を切る除伐作業を行いました。



植栽木の成長を阻害している木を切る「除伐作業」

ミニ森林教室では、学校の名前になっている柏（カシワ）の特徴と葉の形が似ているミズナラの木の違い、トドマツとアカエゾマツの違いを実際に手で触れる



ミニ森林教室での説明風景

などして確認しました。また、育樹祭の思い出として、学校に戻ってから行うパウチはがきづくりに使用するイタヤカエデなどの木の葉拾いを行いました。